

ビタミンBook

発行: 笠田高等学校図書館

6月

4号

2025.6



6月に入りました。雨が多い季節です。梅雨入りも間近かですね。

さて、「雨が降る」音を表現する言葉がたくさんあります。「ざーざー」「しとしと」「さー」「ぞー」「ぽつっ」「ぽつり」「ぽたっ」「じとじと」など。「雨に濡れる」を表現する言葉には、「しっとり」「じっとり」「ぐっしょり」「ぐしょぐしょ」「びちゃびちゃ」「びっしょり」など。これらは、オノマトペ(擬音語・擬態語)といいます。日本語にはこのような言葉がたくさんあります。くわしく知りたい人に、『暮らしのことは 擬音語・擬態語』山口仲美(編)『オノマトペ 擬音語・擬態語の世界』小野正弘(著)『言語の本質』今井むつみ 秋田喜美(著)をおすすめします!(^^)!



第71回青少年読書感想文コンクール 「課題図書」のご案内

『「コーダ」のぼくがみる世界』

五十嵐大(著)

「コーダ」という言葉は、1983年にアメリカで生まれた。「Children of Deaf Adults (チルドレン・オブ・デフ・アダルト)」の頭文字(CODA)を取った言葉だ。これは、「耳が聴こえない、あるいは聴こえにくい親のもとで育った、聴こえる子どもたち」を意味する。まだ日本では、聞き慣れない言葉だ。
【369.276】



『銀河の図書室』

名取佐和子(著)

県立野垂高校の図書室で活動する「イーハート一部」は、宮沢賢治を研究する弱小同好会だ。一著書の帯から引用
【913.6】



『夜の日記』

ヴィーラ・ヒナンダニ(著)/山田文(訳)

1947年8月14日から15日にかけてインドはイギリスの支配から独立して、インドとパキスタンという2つも共和国に分かれました。この小説に出てくる家族が経験したおそろしいことが、日記形式で書かれています。
【933.7】

【933.7】



図書館からのお知らせ

☆☆「高校生よみかたりボランティア」に参加したい生徒は、図書館に申し込みに来て下さい。

笠田高校図書館では、小学校や支援学校に絵本や紙芝居をよみかたりに行っています。興味のある生徒は、図書館まで来て下さい。

こんな本、ど〜すか



『あずかりやさん①～⑤』

大山淳子(著)

「一日百円でなんでもお預かりします」
いくつもの短篇からなるこの本は、人気シリーズどの物語も心温まるストーリーです。クスツと笑ってしまった作品は『高倉健の夢』です。
読みやすいので、おすすめです。
【913.6】

『ナースの卯月に視えるもの』

秋谷りんこ(著)

著者は看護師として仕事をしてきた経験から、作品に専門的用語がたくさん出てきます。専門用語に圧倒されながら読み進めると、「視えるもの」の意味がわかってきます。ページを繰るごとに、引き込まれてしまいます。
【913.6】





♪♪新しく入った本がいっぱい♪♪



	書名	著者名	出版社	分類番号
1	17歳のきみへ 人生で大事なことは、目に見えない	鎌田實	集英社	159.7
2	さみしい夜にはペンを持て	古賀史健	ポプラ社	159.7
3	室町は今日もハードボイルド(文庫)	清水克行	新潮社	210.4
4	地球の歩き方 2024~25 オランダ・ベルギー・ルクセンブルク	地球の歩き方編集室(編)	Gakken	290.93
5	旅のヒント Book かわいいに会える旅 オランダへ(最新版)	福島友紀	イカロス出版	293.59
6	推し活大全	NHK「あさイチ」制作班	NHK 出版	367.68
7	オーバードーズ(朝日新書 995)	川野由起	朝日新聞出版	367.68
8	「コード」のぼくが見る世界	五十嵐大	紀伊國屋書店	369.276
9	ガザ、戦下の人道医療援助	萩原健	ホーム社	498.0227
10	なるには Books97 作業療法士になるには	濱口豊太(編著)	ペリかん社	498.14
11	たった2℃で・・・	キム・ファン(文)/チョン・ジンギョン	童心社	519
12	漫画 竜馬がゆく⑫	司馬遼太郎(原作)/鈴木木ユウ(漫画)	文藝春秋	726.1
13	漫画 ブルーピリオド⑪	山口つばさ	KODANSHA	726.1
14	漫画 リエゾン⑩	ヨンチャン(原作・漫画)/竹村優作	KODANSHA	726.1
15	茶の湯の冒険(文庫)	森下典子	文藝春秋	778.21
16	日日は好日(文庫)	森下典子	新潮社	791.04
17	名前と呼ばれたこともなかったから(文庫)	寮美千子(編)	新潮社	911.568
18	いつかたこぶねになる日(文庫)	小津夜景	新潮社	921
19	あずかりやさん①～⑤(文庫)	大山淳子	ポプラ社	913.6
20	恥知らずのパープルハイズ(文庫)	上遠野浩平	集英社	913.6
21	近畿地方のある場所について	背筋	KADOKAWA	913.6
22	銀河の図書室	名取佐和子	実業之日本社	913.6
23	ザ・ネバーエンディング・ストーリー	小路幸也	集英社	913.6
24	風読みの彼女	宇山佳佑	集英社	913.6
25	ありか	瀬尾まいこ	水鈴社	913.6
26	C 線上のアリア	湊かなえ	朝日新聞出版	913.6
27	月まで三キロ(文庫)	伊与原新	新潮社	913.6
28	この世にたやすい仕事はない(文庫)	津村記久子	新潮社	913.6
29	夜の日記	ヴァーラ・ヒランダニ(著)/山田文(訳)	作品社	933.7
30	この味もいつか恋しくなる	燃え殻	主婦と生活社	914.6
31	スラムに水は流れない	ヴァルジャ・バジャージ(著)/村上利佳(訳)	あすなろ書房	933.7
32	灯台へ(文庫)	ヴァージニア・ウルフ	新潮社	933.7

図書館では、昨年度からお昼休みに館内で音楽を流しています。

先週は「ピアノ小品 名曲集」、今週は笠田高校の卒業生である岸ミツアキ氏のピアノ演奏で「Solo Maybe No One Knows」を流しています。



